

伊達市民憲章～心をひとつに～

わたしたちは、緑豊かなふるさとの歴史と伝統に誇りをもち、
協働の精神でさまざまな困難をのりこえ、健康で安心して暮らせる
活力ある「伊達なまちづくり」をめざし、この憲章を定めます。

- 一 まもりましょう ふるさとの自然と歴史を
- 一 つなぎましょう 世代の絆とたしかな信頼を
- 一 そだてましょう 支えあいと思いやりの気持ちを
- 一 きずきましましょう 学ぶ心とゆたかな文化を
- 一 めざしましょう すこやかで活力のあるまちを

伊 達 市 歌

作詞 和合 亮一

作曲 伊藤 康英

伊達の
あしたへ

あしおと
あしあと
ともよ道あり

桃のふるさと
緑の木の実は
ほよせる季節（とき）
セキレイ光り

はるか夕焼け

星のふちを
空のふもとに
あかまつたずね

伊達の
みらいへ

あしおと
あしあと
ともに道あり

風のふるさと
緑の峰に
かがやく翼（はね）
セキレイの翼（はね）

はるか青空

虹とささやき
めぐる野原で
くものうたごえ
ひかりのはだし

みらいへ
あしたへ

はるか伊達路へ

道ゆく道へ

ふるさと

一つ一つの

川も山も

風も町も

谷も鳥も

空も雲も

◎表紙の写真 「紅屋峠の千本桜」

合併当初は 200 本ほどだった桜も今では 667 本が
咲き誇る桜の名所となりました。(平成 28 年 2 月時点)
結婚記念やお子様の誕生記念など様々な節目で
植樹されています。

発行 伊達市

発行日 平成 28 年 3 月

